

JA通信 No.544

しかおい

JA鹿追町 No.544

謹賀新年



ご夫婦で還暦を迎えられる
佐藤重則さん・澄江さん(北鹿追)



2022
1月

(発行所) 鹿追町農業協同組合
〒08110293 河東郡鹿追町新町4丁目51番地
(発行日) 令和3年12月24日
☎代(0156)66-2131

まちなか探訪



(有)大阪屋
早川 貞江さん・幹俊さん
鹿追町栄町1 ☎(0156)66-2115

【会社紹介】
昭和32年に開店し、お陰様で今年創業65周年を迎えます。創業以来、変わらない味を守り続けたジンギスカンとホルモンで皆様にご愛顧頂いております。毎週月曜日が定休日です。

【こだわり】
お子様からお年寄りまで、安心して美味しく食べてもらいたいという思いから、自家製のタレを使い、一つひとつ手作業でジンギスカンとホルモンを仕込んでいます。

【鹿追町農業へエールを】
日頃より農家の皆様には大変お世話になりありがとうございます。また、コロナ禍の中、多大なご支援を頂き感謝しております。基幹産業の農業が今後も益々発展される事を心からお祈りしております。

【読者へのメッセージ】
創業65周年を迎えられたのも、町民の皆様からご愛顧頂いたお陰です。誠にありがとうございます。また、鹿追町を離れ、社会人になって帰郷した折に、「大阪屋のジンギスカンとホルモンを食べに来たよ」の一言が大変嬉しく思います。これからも変わらぬ味をお召し上がり頂ける様に努めて参ります。まだコロナ禍ではございますが、ご家族、ご友人でのご来店・テイクアウトを心からお待ち致しております。

炊飯器でお赤飯



北鹿追 高野 恵さん



- 材 料**
- もち米……………3合
 - 甘納豆……………1袋
 - 食用色素赤色……………ほんの少し
 - 料理酒又はお酒……………60ml
 - 塩……………2～3つまみ

- 作り方**
- ①前日にもち米を洗い、ザルにあげておく。
 - ②翌朝、炊飯器にもち米を入れ、水加減は3合の線より2割位少なめに入れ、ほんの少し赤色を入れ、軽く混ぜ、スイッチON。
 - ③炊けたら、お酒をふりかけ、甘納豆を入れる。
 - ④塩をふりかけ、甘納豆をつぶさないように混ぜる。
 - ⑤お好みでごま塩、紅しょうがを添える。



代表理事組合長

木幡 浩喜

協同組合の役割を 発揮し新時代に立ち向かう

組合員、そして家族の皆様... 令和4年の新春を心よりお慶び申し上げます。

競技が無観客で開催される等、異例の状態となりました。農業に与える影響も未だ大きく、農畜産物の需給バランスの崩れ、在庫量の積み増し、特に乳製品の在庫対策には生産者の負担が強いと見られます。

昨年の鹿追町農業は積雪が少なく、土壌凍結も平年より深く、春耕遅れが心配されましたが、春の好天により各作物の播種、定植作業は順調に進みました。

分となりました。酪農では2番草が7月の早魃で若干減収となりましたが飼料用とうもろこしを含めた総体の粗飼料は品質も良く平年に近い収量が確保されました。

それぞれ粗飼料の品質、嗜好性も良く、個体乳量も順調で既存センターでは構成員の増頭に伴いバラ配送施設を建設していますし、加工キヤベツの増反に向けた体制づくりや排水対策、有機物投入による収量性向上、ICTの活用、大型投資への対応等進めて参りました。

新春のお慶びを申し上げます 本年もどうぞよろしくお願ひ致します

- JA鹿追町 代表理事組合長 木幡浩喜 専務理事 那賀島勝 常務理事 櫻井文彦 理事 大下秀樹 高野直和 澤野直樹 奥田俊幸 蓮井友幸 上村政浩 新田直幸 若原政雄 遠藤直樹 高橋勝彦 大久保教夫 菅原義正 山田清美 高橋俊一 伊藤藤章 他職員一同

- 作業受託事業推進部 部長 成清哲也 副部長 菊池洋一 支所長 井淳一 他職員一同 十勝農業改良普及センター十勝西部支所 支所長 井淳一 他職員一同 ホクレン清水製糖工場西部原料所 所長 泉佳史 他職員一同 JA鹿追町青年部 部長 植田憲明 副部長 藤田大和 望 郡谷望 JA鹿追町女性部 部長 新田順子 副部長 佐藤由紀子 笠間光枝 監事 高野恵 鹿追町熟年会 会長 國島新一 副会長 三田村和一 國枝和一 JA鹿追町年金友の会 会長 加藤慶昭 副会長 藤井國雄 JA鹿追町役員OB会 会長 藤田富士雄 他役員・会員一同

- 鹿追町農業振興協議会 会長 加藤元幸 副会長 金須秀昭 事務局長 奥村一馬 鹿追町種馬鈴薯採種組合 組合長 吹上勝彦 副組合長 三田村和弘 鹿追町豆類種子生産組合 組合長 上嶋茂 副組合長 上重翔吾 大久保教夫 鹿追町酪農振興会 会長 河原崎孝一 副会長 武者秀之 武者康弘 鹿追町肉牛生産研究会 会長 矢萩和幸 鹿追町デリーリースーパービスカンパニー 代表取締役 奥秋吉広 専務取締役 濱口敏成 農事組合長 石坂尚希 上然別農事組合長 林盛一 美蔓 富田洋介 下鹿追 藤井洋介 中鹿追 松本伸太郎 鹿追 三坂康徳 笹川 渡辺謙二 北鹿追 菅原謙二 上幌内

いっしょに家族 夫婦で還暦を迎えられる 佐藤重則さん・澄江さん 澄江さん 家族や地域の皆さんが健康で怪我の無い一年を過ごされる事を祈っています。



昭和13年生 84歳

濱口 豪さん (笹川)

郡谷 真理子さん (上幌内)

昭和25年生 72歳

石坂 正義さん (上然別)

土屋 やす子さん (中瓜幕)

昭和37年生 60歳

井馬 啓至さん (中瓜幕)

河原崎 利枝さん (南瓜幕)

昭和49年生 48歳

上嶋 茂さん (中鹿追)

笠間 光枝さん (美蔓)

昭和61年生 36歳

出口 淳也さん (東瓜幕)

國重 由起さん (北鹿追)

平成10年生 24歳

河辺 弘樹さん (職員)

植田 綾里さん (北鹿追)

平成22年生 12歳

鈴木 大河さん (幌内)

西垣 美緒さん (下鹿追)

大変な時こそ共に
支え合って活動していこう



J A 鹿追町青年部
部長 植田 憲明

新年あけましておめでとございます。

感染予防をしながら
女性部活動を



J A 鹿追町女性部
部長 新田 順子

新年あけましておめでとございます。

青年部員並びに、ご家族の皆様におかれましては、日頃より青年部活動に對しまして、ご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年新型コロナウイルスの感染が収まらず自粛生活の中で一年が始まりました。商業施設の休業、イベントの中止等により、国民の生活と経済が打撃を受け、農業にも影響が出続けています。また、最近では、原油や粗飼料、肥料、鉄等、営農に欠かせない様々な資材の価格が軒並み高騰しており、農業経営には厳しい状況となっております。青年部活動につきましても、昨年はこれまでの状況を鑑み、当初予定していた様々な活動を中止する事としました。青年部が持つ重要な役割を果たせない事に対し葛藤はありましたが、役

昨年を振り返りますと、植え付け作業は順調に進みましたが、6月・7月に雨不足と高温に見舞われ一部の作物が枯れる等の厳しい天候条件でありましたが、平年より日照時間が長く小麦が過去2番目の豊作となりました。

そして、延期されていた東京オリンピックも開催され、日本は金27個、銀14個、銅17個の計58個となる過去最多のメダルを獲得しました。その様な中、新型コロナウイルスの影響で昨年9月まで北海道も緊急事態宣言が発令されました。

員で議論した結果、部員個人の営農と健康を第一に考え、このような決断を下す事にしました。

そのような状況の中、食育活動については町内各学校のご協力を頂き、感染防止対策を十分に講じた中で、笹川小学校では学校の畑でじゃがいも等の植え付け、鹿追小学校では藤田牧場の協力のもと牧場見学や乳しほり体験をそれぞれ行う事が出来ました。また、秋から冬にかけては、畑作・畜産専門委員学習会やJ A 常勤理事との意見交換会を実施する事が出来ました。現在は国内のコロナ感染は落ち着いており、少しずつ以前の様に、人と人が顔を合わせる機会が増えてきたと感じます。一日でも早く元通りの生活が出来る事を祈るばかりですが、まだまだ

ワクチン接種も進み感染者数の減少もみられておりますが、新たな変異型ウイルスも出ており終息の見通しが立っておらず、継続して感染予防対策を徹底していかねばならない状況です。

女性部においては、緊急事態宣言の発令により、前期の行事が中止になり、昨年より予定していた道外研修も再び次年度へ延期する事となりました。後半の行事は喜楽会学習会を皮切りに、三部合同防災講習会、J A 常勤理事との懇談会、第1回女性部学習会と感染予防を徹底した

だ油断の出来ない状況です。世界中が大変な状況にある中、人々の生活を支え、食に携わる私たち農業者の役割や重要性を改めて自覚すると共に、当J A 青年部が鹿追町の農業、ひいては将来の日本の食を支える農業者育成という大切な役割を果たせる様、今後も努力して参ります。また、この様に変な時こそ、青年部としてJ A を抛り所に共に支え合い、青年部活動や日々の営農に取り組んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、諸先輩方、各関係機関の皆様には、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、健やかで稔り多い一年になります様ご祈念致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

中開催しました。また、J A 十勝地区女性協議会でも2年ぶりとなる研修会が開催され、少しずつですが活動出来る事を嬉しく思います。

最後になりましたが、日頃より女性部活動にご協力とご理解を頂いているご家族、各関係機関の皆様が改めて感謝を申し上げますと共に、より一層のご指導・ご鞭撻を賜ります様お願いし、ご家族にとって健康で実り多い年になりますようご祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

鹿追町農業の発展に貢献

鹿追町熟年会

会長 國島 新一



新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様のご健勝で新しい年を迎えられました事をお慶び申し上げます。

昨年の鹿追町農業は、スタートは順調に進んだものの、夏の雨不足や高温の影響で作物の生育に懸念を生じた事もありましたが、総じて平年並み若しくは上回る収量となった事に、生産者はもちろん関係機関等の努力の賜物であり敬意を表します。

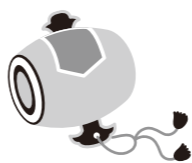
令和3年度の熟年会事業は、昨年からの未だ続いている新型コロナウイルス感染症の影響で、計画していた事業は中止若しくは縮小した取り組みとなつてしまいました

が、2年ぶりとなる喜井町長を迎えての研修会や本年1月に予定している一泊研修等、徐々にではありますが、コロナ対策を講じながら取り組みを開始しています。

また、熟年会の一大事業である「ふるさと農園じゃがいも」の全国発送は、コロナ禍でも楽しみにして頂いているお客様の事を想い、例年通り実施しました。昨年よりは発送数量は若干減少しましたが、感謝のお手紙を頂く等、事業の取り組みへの活力となりました。

熟年会も鹿追町農業の発展に貢献出来るよう応援して参ります。

皆様におかれましては健康に留意して頂き、今年こそ、新型コロナウイルスが終息し通常の日常に戻り良い年になります様祈念申し上げます。



鹿追町熟年会研修会を開催

喜井町長による町政報告会

12月2日、鹿追町熟年会による

研修会が開催されました。内容は、喜井町長から「町政報告」と題し、鹿追町に2箇所あるバイオガスパラントの取り組みの紹介と併せて、鹿追町が宣言した2050年度までに町内の温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の取り組みについて紹介されました。

鹿追町は、バイオマスで町と人・環境にやさしい地域循環型のまちづくりを目指しており、バイオマスの資源を活用したチヨウザメ飼育施設やマンゴー栽培、水耕栽培の他、バイオガスから水素を製造し次世代エネルギーの普及と農業の発展を目指す取り組みが行われています。

今後も酪農家の規模拡大志向は強く、第3のバイオガスプラントも検討されており、本町農業の発展の為

取り進められています。

質疑応答では、自家発電に対する支援や山林の維持活動、農村地区の安全・安心の為の取り組みについて意見が出され、有意義な研修会となりました。



2年ぶりの研修会に多くの会員が参加

「青年の主張発表大会」において 最優秀賞を受賞!!

12月10日にT K P札幌赤れんが前(YOUTUBE Live)で開催された第70回全道JA青年部大会の「青年の主張発表大会」において、北鹿追の植田憲明さん(JA鹿追町青年部長)が「私と農業」をテーマに発表を行い、見事最優秀賞を受賞しました。次は1月に開催される東北・北海道ブロックJA青年の主張大会に出場します。



北鹿追 植田 憲明さん (JA鹿追町青年部長)

憲明さんに喜びの感想を伺いました。「とても嬉しいです。今後は父が経営する農場を引き継ぎ、一人前の農家としてやっていければと思います。」

また、青年部としては、自分から先輩方から受け継いできた思いを今後の青年部の為にきちんと後輩に引き継いでいきたいです」と話して下さいました。

【青年の主張発表大会】地道な農業体験から出たJA青年の声を掘り起こし、今後の組織活動活性化に向けてのエネルギーとする為、農業・JA・JA青年部に関して将来への希望、意見、提言等を発表する大会です。

第2回 女性の会

「協同組合を学ぶ動画鑑賞」「第11次農業振興計画の策定に向けた意見交換」を実施!!

12月14日、今年度第2回目の女性の会を参加者16名で開催しました。

女性の会は女性農業者の意見をJA事業に取り入れる事を目的に、毎年各農事組合より選出を頂き開催しています。

今回は「協同組合を学ぶ動画鑑賞」、「第11次農業振興計画の策定に向けた意見交換」を実施しました。

協同組合を学ぶ動画鑑賞では、JAの役割や取り組み、営農指導や購買、信用等の多岐に亘る事業、株式会社との違い等について理解を深めて頂きました。

また、第11次農業振興計画の策定に向けた意見交換では、女性の幅広い視点から活発なご提言を頂く事が出来、とても充実した会にする事が出来ました。今後も女性の会を通して

協同組合に理解を深め、JA事業について様々な角度からご提言を頂き、事業に反映させて参ります。



女性の幅広い視点から活発なご提言を頂きました

獅子座 7/23~8/22

【全体運】「いつもと同じ」が幸運のキーワード。伝統や習慣を大切に。手間のかかる作業を丁寧に進めれば問題も解決へ
【健康運】好きな運動ほど健康効果が高そう。楽しんで
【幸運を呼ぶ食べ物】小松菜

乙女座 8/23~9/22

【全体運】少し暴走気味の傾向はあるものの発展的。周囲の意見を聞くよう心掛けて。一緒に喜んでくれる人がいるのが大事
【健康運】あったか靴下で足元を冷えからガード
【幸運を呼ぶ食べ物】ヤマトイモ



J A常勤理事との

懇談会を開催

11月25日、女性部本部役員・各地区支部長14名、JA常勤理事・職員12名の参加により女性部と常勤理事との懇談会を開催しました。

今までは常勤理事との交流が中心でしたが、今回は意見交換を目的に行いました。懇談会ではJA事業や第11次農業振興計画策定に対して、女性の視点ならはのご意見やご提言を頂きました。



活発な意見交換となりました

また、現在国が進めている農協役員等への女性登用について、現在女性部員がどのような考えを持っているのか、ご意見を頂く事が出来ました。いつもと違う雰囲気女性部からは緊張感も漂っていましたが、質問等も途切れる事なく続き、有意義な懇談会となりました。



J A常勤理事との

意見交換会

今後の青年部活動と第11次農業振興計画の策定に向けて

組織対策部長 城 拓也

11月26日、青年部役員支部長14名、JA常勤理事・職員11名の参加により、青年部とJA常勤理事との意見交換会を開催しました。今回は「今後の青年部の役割と活動について」と「第11次農業振興計画の策定に向けて」をテーマに意見交換を行いました。

青年部員の自己紹介に続き、各部・専門委員長から、今年度の活動計画と今後の取り組みを、植田部長からは今後の青年部の役割と課題について発表しました。その後、JA常勤理事から青年部に期待する言葉やご提言を数多く頂く事が出来ました。第11次農業振興計画の策定に向けた意見交換では、日頃からJA事業について感じている事等を情報共有し、短い時間でしたが有意義な意見交換をする事が出来ました。



有意義な時間となりました

農業簿記記帳説明会を開催

「インボイス制度」「電子帳簿保存法の改正」について学ぶ

11月26日、鹿追町税対策委員会と合同で農業簿記記帳説明会を開催しました。(参加者35名)

説明会では、JA及び鹿追町税対策委員会から決算に向けての日程や留意点等の説明が行われた他、今年度は帯広税務署より講師を招き、令和5年10月から導入される「インボイス制度※」や「電子帳簿保存法の改正」について、講演を行いました。

は多くの質問が出され、充実した研修会となりました。

今後地区別懇談会や研修会等によりインボイス制度について周知して参りますので、組合員皆様のご協力をお願いします。

※インボイス (別添資料)

インボイス制度は、適格請求書発行事業者からの記載要件が満たされた請求書でなければ仕入控除の対象とならない事から、特に個人間での取引については、相手が適格請求書発行事業者であるかの確認が重要となります。

インボイス制度の導入にあたり、課税事業者は原則として令和5年3月31日までに国税局へ適格請求書発行事業者の登録申請が必要となる事から、参加者から



「インボイス制度」「電子帳簿保存法の改正」についての講演

「インボイス制度」ってナニ?

- 売手である登録事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。
- 買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）である登録事業者から交付を受けたインボイスの保存^(※)等が必要となります。

(※) 買手は、自らが作成した仕入明細書等のうち、一定の事項（インボイスに記載が必要な事項）が記載され取引相手の確認を受けたものを保存することで、仕入税額控除の適用を受けることもできます。

「インボイス」ってナニ?

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

インボイスの記載事項

請求書		△△商事
11月分 131,200円		登録番号 T12345
日付	品名	金額
11/1	米	5,000円
11/1	豚肉	10,000円
11/2	アールスメロン	2,000円
合計	120,000円	消費税 11,200円
支払	10,000円	消費税 3,200円
残高	80,000円	消費税 8,000円

- 1 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号
- 2 取引年月日
- 3 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
- 4 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び適用税率
- 5 税率ごとに区分した消費税額等
- 6 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称



将来は農家を継いで トラクターの運転がしたいです

このコーナーでは組合員の子も達を紹介し、今頑張っている事や心に残る思い出、将来の夢、農業を営むお父さんとお母さんへのメッセージ等を写真を交えて紹介し、農業を頑張るお父さん・お母さん方にエールを送るコーナーです。

笹川 大野 空哉くん

○得意な事や好きな事は何ですか？
算数の掛け算が得意で、理科の実験とドッチボールが好きです。あと、家ではお父さんと一緒にミニ四駆を作って遊ぶのが好きです。

今回は笹川地区で畑作経営をされている大野浩史さん・里枝さんの長男の空哉君（9歳）にお話を伺い、好きな事や思い出、将来の夢やお父さんとお母さんへのメッセージ等をお聞きしました。



ホイルローダーにグリスアップをする浩史さん

○お父さんとお母さんへどんなメッセージをお伝えたいですか？
お父さんはとても優しく特別な日に好きなものを買ってくれます。お母さんは僕が悪い事をして怒る時もあるけれど、誕生日には僕

○心に残る思い出は何ですか？
凶工の陶芸体験で粘土を使って皿を作った事です。また、家族で動物園に行って乗り物で遊んだ事です。

○お父さんとお母さんへ応援メッセージをお願いします。
好きな料理を作ってください。お母さんの作られるギョーザと麻婆豆腐、ラーメン、冷やし中華が大好きです。



(左から) 空哉くん、芽桜くん (次男)



東瓜幕 佐藤 雅仁さん

このコーナーでは、鹿追町農業がこれからも豊かで力強く発展していく為に大切に思う事等を元JA役員の方にお聞きし、協同の意識や地域との繋がり等、次代を担う農業者や地域の方々へのメッセージを紹介していくコーナーです。

次代へ繋ぐ

～組合員、役員、職員が一枚岩になって欲しい～

このコーナーでは、鹿追町農業がこれからも豊かで力強く発展していく為に大切に思う事等を元JA役員の方にお聞きし、協同の意識や地域との繋がり等、次代を担う農業者や地域の方々へのメッセージを紹介していくコーナーです。

今回は平成5年から当JA理事、平成11年から専務理事、平成14年から29年迄の間、代表理事組合長を歴任された東瓜幕地区の佐藤雅仁さんにお話を伺いました。

○鹿追町農業を振り返って思う事は何でしょうか？
昭和39年、東京オリンピック開催の年、私は当時鹿追高校2年生でした。戦後の高度経済成長により、人・馬の時代が終焉し、トラクターによる機械化農業時代を迎えました。一方、本町は地理的条件が悪く、冷害や凶作が度々発生し離農が続く等、生産地力の弱い農業地帯でした。その後、昭和47年に第1次農業振興計画が策定され、鹿追町農業に新たな展望が示されました。根菜類を中心とした輪作体系の確立、乳牛の導入を強化した酪農の推進により、適地適作等、過去の教訓から学んだ土づくりや基盤整備が積極的に行われ、鹿追型農業は方向を見誤る事無く前進しました。

○組合員や地域の方々へ一言メッセージをお願いします。
次代に向けては、これ迄同様、現状に満足せず、可能な限り自らの挑戦力と開拓精神が肝要です。前進のエネルギーは「協同の力」(目的に向かっお互いに力を合わせる事)と「相互扶助の精神」(お互いに助け合う事)の2つによって生まれます。組合員・家族、役員が町で働く多くの方々と共に力を合わせ、インフラの整備に力を注ぎ、鹿追町らしさを大切に、鹿追町の資源を十分に活かして、明日の豊かな町を築いて下さいね。

JA鹿追町の基本理念

JAは、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに、組合員農家の農業経営と生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的につくられた協同組合です。JA鹿追町は、次の基本理念の下事業を展開します。

1. 真に農協らしい農協
組合員のための事業展開(組合員の経済・生活上必要な事業であって決して農協のためだけではない)
2. 正確な情報を正しく提供(公開)出来る農協
農協の経営状況・財務等を正しく公開するとともに、農業関係および農協に必要とする情報を正しく伝達し、組合員が適正な判断が出来る様にします
3. 組合員が結集出来る農協
組合員が必要とする農協、組合員の意見を積極的に聞くとともに農協を応援し、事業展開を行う。理念だけでなく、他に負けない実物の伴う購買・販売事業と組合員に必要とする利用事業及び農業支援システムの構築
4. 地域住民に伝える農協
農家組合員だけでなく、地域の住民に対し金融・共済事業、給付金、労働工業や生活福祉を含む事業により貢献する農協

きらり☆女性部

～このコーナーでは学習会や懇談会、研修旅行や作品づくり等、女性部の活きいきとした活動を紹介致します～

女性部三部合同防災講習会

防災対策について学ぶ

11月22日、女性部・フレッシュミズ・喜楽会三部による合同講習会を27名の参加の下実施しました。今回は北海道胆振東部地震を経験した事をきっかけに、防災士の資格を取得された埴淵裕司氏（株おしやれハウスはにぶち店長）を講師に、防災対策について講習会を行いました。

ライトやホイッスル等防災用品の基本となるものや、在宅避難時や家族構成に合わせて用意しておく用品等について講演頂きました。更に、大雪により車が立ち往生した場合を想定し、毛布やけん引ロープ等車に載せておいたほうが良いものについても説明があり、災害に遭う時は家にいる時ばかりではないと気付かされました。

後半には用意して頂いた百円均一で買う事が出来る防災用品、災害時にも役立つキャンプ用品に参加者皆さんに実際に触れてもらい、使い方や使用した時の感想を埴淵氏に確認していました。

最後に「今回の講習会が防災意識を高めるキッカケとなる事、また皆さんが災害に見舞われて困る時間がなくなる事を願います」との言葉を頂き、講習会は終了となりました。

埴淵氏のお話
熱心に耳を傾ける
皆さん



実際に触れて、
使い方を確認！



♣ 魚座 2/19～3/20

【全体運】 考え過ぎは禁物。結論が出ないことは少し横に置いておいて、時の流れに任せた方がいい方向へ。おしゃべり吉
【健康運】 質のいい睡眠は元気の源。枕選びにこだわって
【幸運を呼ぶ食べ物】 マダイ



今こそ 青年部



～このコーナーでは青年部活動や部員が今伝えたい事等を写真でわかり易く紹介していきます～

畑作・畜産専門委員による学習会開催!!

J A鹿追町青年部は現在66名の部員が所属し、7支部（然美、中鹿追、笹川、北鹿追、幌内、瓜幕、通明）で構成されています。今回は、畑作専門部員（主に畑作農家で構成）と畜産専門部員（主に酪農家で構成）による学習会を紹介します。この学習会は、研修視察や勉強会を通じて畑作・酪農技術の向上、部員との情報交換を目的に実施しています。

畑作専門委員学習会



鹿追町で研究開発が行われているスマート農業技術について学びました

12月1日、畑作専門部員5名の参加により、畑作専門委員学習会を開催しました。今回は「鹿追町で研究開発が行われているスマート農業技術について」と題し、J A今田審議役を講師に迎えて行いました。

種子馬鈴しょのAI選別試験やキャベツの自動運転収穫機試験、てん菜の多畦収穫機テラドス実証試験等について詳しい説明があり、現在の状況や今後の課題について理解を深める事が出来ました。今後の規模拡大と労働力不足に対応すべく、少ない人手で効率良く高品質な作物を作れるよう最新技術等を学ぶ研修をこれからも実施していきたいと思えます。

〈畑作専門委員長 吹上 侑大〉

11月30日、畜産専門部員5名の参加により、畜産専門委員学習会を開催しました。今回は「牛伝染性リンパ腫（旧名：牛白血病）」と題し、十勝NOSA I鹿追家畜診療所の藤井獣医師を講師に迎えて行いました。

牛伝染性リンパ腫は発生が年々増加しており、ウイルスがいったん牧場に入ると感染牛はほとんど無症状で、徐々に感染が広がり、気づいた時には大きな経済損失に繋がる怖い病気である事を知り、日頃の牛の観察、定期的な検査等、感染防止対策が重要である事を学びました。

〈畜産専門委員長 津田 悠暉〉

畜産専門委員学習会



年々増加している牛伝染性リンパ腫について学びました。

♣ 水瓶座 1/20～2/18

【全体運】 上昇運です。定まらないことを形にしていって作業にツキがあります。年間予定を立てるなど前向きに動いて
【健康運】 楽しみながらできる運動でパワーアップ！
【幸運を呼ぶ食べ物】 クワイ

冬太り対策をしましょう!!

「寒いから外に出たくない」「人と会うのもおっくう」「だるくて眠い」…。けれど「食欲だけは旺盛！」で体重が増加してしまっていないですか？
さらに、運動不足やお正月等による暴飲暴食が多いシーズン…。今年こそは太らないようにしませんか!?

冬太り度チェック

あなたの冬の状態をチェックしてみましょう!

1つでも当てはまると冬太りする危険性がありますよ。

- 炭水化物を含んだパンやご飯を好むようになり、食欲をコントロールできない。
- 体重が増える
- 一日中横になって過ごしたい
- 睡眠時間が長くなり、昼間も眠い。朝起きられない
- 行動範囲が狭くなり、人と会うのもおっくうになる
- 無気力感に襲われる
- 飲み会が続く日がある
- 運動は雪かきだけ
- 夏は調子が良い



どんな対策をとればいいのか?

■ウインタースポーツを楽しむ

■室内で筋トレ・ストレッチに取り組んでみる

■間食は1日1~2回、量を決める

- ☞ ご飯茶碗1膳 (240kcal) と同じエネルギーの食べ物
- ・切り餅3個
 - ・肉まん1個
 - ・大福・最中1.5個
 - ・みかん6個
 - ・砂糖入り缶コーヒー3本
 - ・シュークリーム1個
 - ・あんぱん1個
 - ・カステラ1.5切れ
 - ・りんご1.5個
 - ・ビールジョッキ1.5杯 (600ml)

■夕食後は間食を避ける

■野菜をたっぷり食べる (便秘予防・満腹感を得られる)

■お酒の量を減らす (お酒の間にお茶を挟んでみる)

■脂っこいおつまみを食べるのを控える

☆自宅で出来るながら体操☆

寝ながら足上げ体操

- ①横向きに寝た姿勢から下側のひじで上体を支え、上側の手を体の前に出して床を押さえて、姿勢を安定させる。
- ②上側の足をゆっくり上げ、床から30cm位のところでキープ。
その後、息を吐きながらゆっくりと足を下ろす。右足5回、左足5回で1セット。

*太ももの筋力アップと、おなか周りのシェイプアップになります。



椅子に座りながら体操

- ①背中をきちんと伸ばした姿勢で座る。
- ②片方の足を膝を伸ばしたまま、ゆっくり持ち上げる。
- ③無理に伸ばし過ぎないように注意し、ゆっくりと下ろす。
右足5回、左足5回で1セット。

*太ももの筋力アップと、引き締めになります。



家にいることが多い冬、目についた食べ物をつつい食べていませんか？
食べ過ぎに注意しましょう!!



牛乳・乳製品 飲んで食べて1日1L!



鹿追町農畜産物需要拡大推進協議会、鹿追町酪農振興会の協力により、Aコープ鹿追各店で、牛乳の需要拡大を図る為、12月20日~26日の期間、特選よつ葉牛乳を大特価で販売しました。



十勝型「#1日1L」運動

(十勝酪農畜産対策協議会)

＜目安＞

- ①朝食は牛乳200ml
- ②トースターにバター1個
- ③チーズ1個 ④ヨーグルト1個

コロナ禍で落ち込んだ業務用バター等の需要回復が見込めず、更に年末年始は学校給食が無く、牛乳の消費量が大きく落ち込む事が背景にあり、牛乳や乳製品の原料となる生乳がかつてない規模で余り業界団体の試算で5,000トンの生乳が廃棄される可能性があります。ぜひ、牛乳・乳製品の消費にご協力下さい!

ナイスカップルさん

【入籍日】 令和3年8月28日

【お付き合いが始まったきっかけ】

いつ? 平成31年4月

きっかけは? 同じ職場で1ヶ月間、同じ作業をする事があり、意気投合しました。その後、個人的に食事に行くようになり、お付き合いが始まりました。

【その時の印象】

裕司さん…物事をはっきり言う子だな

葉月さん…真面目そうな人だな

【お互いの良いところ】

裕司さん…おちゃらけた事をして、笑顔でいてくれる所

葉月さん…くだらない話でも真面目に聞いてくれる所

【今後について】

助け合いながら、幸せな家庭を築いていきたいです。



農産課 高田 裕 司職員
(旧姓 宮内) 葉 月職員

2021 この1年 トピックス



7月20日 女性の会

女性の会を2年ぶりに開催し、女性の幅広い視点からJA事業についてご提言を頂きました。



7月2日 Aコープサポーター会議

Aコープサポーター会議が開催され、8名の町民の方にご協力を頂き、店舗について様々な視点からご提言を頂きました。



青年部

10月5日

鹿追小学校児童と青年部による酪農体験授業を開催し、命の大切さや食の大切さを伝えました。



10月16日 Aコープ鹿追まつり大感謝市

第37回Aコープ鹿追まつり大感謝市が開催され、数多くのお客様にご利用頂きました。



1月19日~21日 畑作技術懇談会

畑作物の肥培管理や農産物の販売情勢について懇談を行いました。



1月13日~14日 酪農技術懇談会

バイオガス消化液による土壌変化やサルモネラ症の対策について懇談を行いました。



10月13日

青年部創立70周年を記念し、道の駅しかおいに「くてく」と鹿追産農畜産物等を描いた顔出しパネルを寄贈しました。(写真左から：喜井町長、植田部長、藤田実行委員長)



女性部

4月5日

女性部では牛乳パック回収運動の収益で特別老人ホームのしゃくなげ荘にトイレトロールを寄贈しました。



4月3日

株式会社鹿追協同運 創立50周年記念式

株式会社鹿追協同運創立50周年記念式典を開催。式典で挨拶をする那賀島勝社長



4月3日

複数戸法人株M.I. Queensが本格稼働しました。



熟年会

10月12日~14日

お客様への思いを込め、自慢の「じゃがいも」を箱詰めしました。



11月25日

女性部とJA常勤理事との懇談会を開催し、女性の視点ならではのご意見やご提言を頂きました。



4月17日 JA整備工場フェア

第18回春のJA整備工場フェアを2年ぶりに開催しました。焼却炉の取りまとめには多くの方から注文を頂きました。



4月5日~14日 地区別懇談会

1年5ヵ月ぶりに地区別懇談会を開催しました。新型コロナウイルス感染防止の為、JA大会議室で実施し、自宅でも出席出来る様子リモートで繋ぎながら実施しました。

